

2024年度 日本工業炉協会
“いい炉の日” 記念講演会

持続的なものづくりを支える工業炉の
カーボンニュートラルへの挑戦

開催日：令和6年11月12日（火）
時間：10時～17時
場所：機械振興会館（東京・芝公園）
B3研修室

<https://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

日本工業炉協会は、令和3年11月より“11月6日”を工業炉の日「いい炉の日」と制定し、記念行事として、令和4年度より工業炉に関する講演会を設定して開催しております。

令和6年度は、「持続的なものづくりを支える工業炉のカーボンニュートラルへの挑戦」をテーマに設定して、講演会を開催します。

今年度も、「工業加熱」に掲載された論文内容に加えて、最新の技術に関する開発事例等を盛り込んだわかりやすい内容をご講演して頂きます。

皆様、奮ってご参加ください！

主催：一般社団法人日本工業炉協会
協賛：一般社団法人日本熱処理技術協会
一般社団法人日本金属熱処理工業会
一般社団法人日本エレクトロヒートセンター

（順不同：予定）

2024年度 日本工業炉協会 “いい炉の日(11月6日)” 記念講演会

— セッション1 —

〈テーマ〉カーボンニュートラルに向けたエネルギー開発の現状

〈概要〉カーボンニュートラル社会に向けた新燃料の燃焼技術及び脱炭素化の開発状況について講演して頂く

9時30分	受付(開場)開始	
9時55分	事務連絡	
10時00分	開会挨拶	(一社)日本工業炉協会 編集委員会 委員長 日比野 知久 (アズビルトレーディング(株))
	演題	講演者 (敬称略)
10時05分～11時05分	基調講演(1) 粗悪なガス燃料の燃焼安定化及び高負荷燃焼	国立大学法人香川大学 創造工学部機械システム工学領域教 授 奥村 幸彦
11時15分～12時00分	石炭火力発電用アンモニアバーナの研究開発	中外炉工業(株) GXプロジェクト 燃焼技術開発部 兼商品開発部 脱炭素技術課 大倉 莉奈
12時00分～13時00分	昼休憩	
13時00分～14時00分	基調講演(2) 仮)カーボンニュートラルの前提になる電気の状況、水素開発等について	東京電力ホールディングス(株) 技術戦略ユニット技術統括室 プロデューサー 経営技術戦略研究所水素事業準備室長 矢田部 隆志

— セッション2 —

〈テーマ〉工業炉の省エネルギー技術及びカーボンニュートラルへの取り組み

〈概要〉最新の燃焼炉、電気炉の省エネルギー技術及びカーボンニュートラルに関する技術開発について講演頂く

	演題	講演者 (敬称略)
14時10分～14時55分	工業炉の脱炭素化に向けた省エネ技術 ～(株)宮本工業所の取り組み～	(株)宮本工業所 工業炉技術部 主幹 青木 公俊
15時05分～15時50分	SDGsに向けた3R活動 使用済みエレマ発熱体の再利用への取り組み	東海高熱工業(株) 仙台工場 副工場長 下山 暢善
16時00分～16時45分	カーボンニュートラルに貢献する真空浸炭技術	大同特殊鋼(株) 機械事業部 熱処理設備部 熱処理設計室 副主任部員 田村 和之
16時55分～17時05分	総評	(一社)日本工業炉協会 技術企画委員会 委員長 加納 利行 (富士電機(株))
18時00分	最終退出	

講演会参加お申し込み

● 講演会参加費(税込)

*申込1名に対し以下の金額となります。

日本工業炉協会会員 日本工業炉協会会員紹介者 協賛団体	22,000円/人(税込)
非会員	33,000円/人(税込)

● 定員 60名(定員に達した時点で締め切ります)

● 申し込み方法

以下のお申込みサイトからお申込み願います。

<https://forms.office.com/r/PKYCTmqQWU>

(2次元バーコードからもアクセス可能です。⇒)



● 締切 2024年10月25日(金)

【連絡事項】

● 参加費(請求書)・聴講券について

10月末ごろに、請求書・聴講券を準備し、ご登録のMailへ添付送付申し上げます。

請求書:到着後、所定の銀行へお振込みください。

聴講券:当日、受付にて聴講券をご提出ください。

その際、名刺1枚を頂戴しますので準備のほど宜しく
お願い申し上げます。

● 昼食について:昼食はご用意してございません。各自にてご用意 ください。(ホール内での飲食可)

● 懇親会について:開催はいたしません。

● ゴミについて:できる限り各自にてお持ち帰りください。

● 喫煙について:地下3階 所定の場所をお願いいたします。

【問い合わせ先】

(一社)日本工業炉協会 事務局 高橋/河野

03-3861-0561

ryouji_takahashi@jifma.or.jp

kawano@jifma.or.jp